

平成22年度 文部科学省・教育ICT活用 普及促進協議会事業 教育ICT活用実践研究 全体報告会

ICTの教育活用は、平成21年度補正予算により、全国の学校にICTの環境整備が大規模に行われたことで大きく前進しました。22年度からは、整備されたICT機器・教材等を有効に活用するとともに、各地域においてICTを活用した成果を広く共有することで、さらなる普及を推進していくことが求められています。

文部科学省では、これまで「電子黒板を活用した教育に関する調査研究」及び「デジタルテレビ等を活用した先端的教育・学習に関する調査研究」を実施し、全国で132校の小中高等学校がICTを活用した実践研究に取り組みました。これらの実践研究校の成果や、独自の取り組みによる研究成果を持ち寄り、地域で広く共有し、より多くの教員にICTが日常の授業等で活用されることをめざして、教育ICT活用普及促進協議会では、今年度、全国7ブロックにおいて、公開授業、実践研究校からの報告、研究協議、教材教具提供企業の協力によるICT教材・機材研究コーナー等から成るブロック別発表会を開催してきました。これまでに延べ2500名の教員や教育委員会の方々が参加し、活発な情報交流が行われました。これらの成果を持ち寄り、全国規模での情報交流を進め、さらにICTの教育活用を推進するために、この報告会を開催いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 主催 文部科学省
- 共催 教育ICT活用 普及促進協議会
- 後援 全国連合小学校長会、全日本中学校長会、放送大学、国立教育政策研究所
- 対象 全国の教育関係者（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、各種学校、専修学校、短期大学、大学教職員、教育委員会指導主事、教育委員会職員等）教材機材関連企業等

《日時》平成23年2月25日（金）10：00～17：00（9：00受付）

《会場》文部科学省 3階 講堂（東京都千代田区霞が関3丁目2番2号）

次 第

- 9：00～10：00 受付開始
- 10：00～10：15 開会式 文部科学省 挨拶
- 10：15～12：15 各ブロック幹事校からの報告（ICT活用before after－ICTを活用してどう変わったか－
－昼 食－
- 13：00～14：00 ICT教材・機材の紹介（講堂前ホワイエ「教材・機材研究コーナー」で行います。）
- 14：00～15：00 授業研究（児童・生徒のICT活用力を高める授業デザイン）
－休 憩－
- 15：15～16：45 パネルディスカッション（ICT活用before after－何が見えてきたのか－）
- 16：45～17：00 閉会式 教育ICT活用普及促進協議会会長 挨拶 教材・機材研究コーナー
※9：00～17：00まで教材・機材研究コーナーは随時行っています。

指 導 者

■本事業企画委員

- | | | |
|-------|-------------------------|--------------|
| 中川 一史 | 放送大学ICT活用・遠隔教育センター教授 | 主査 |
| 稲垣 忠 | 東北学院大学教養学部准教授 | 北海道・東北ブロック担当 |
| 佐藤 幸江 | 横浜市立高田小学校教諭 | 関東甲信越ブロック担当 |
| 佐和 伸明 | 千葉県柏市教育委員会指導主事 | 関東甲信越ブロック担当 |
| 中橋 雄 | 武蔵大学社会学部准教授 | 東海・北陸ブロック担当 |
| 吉田 広毅 | 常葉学園大学外国語学部准教授 | 関西ブロック担当 |
| 岩崎 有朋 | 鳥取県教育センター情報教育課研修主事 | 中国ブロック担当 |
| 松下 幸司 | 香川大学教育学部附属教育実践総合センター准教授 | 四国ブロック担当 |
| 寺嶋 浩介 | 長崎大学教育学部准教授 | 九州・沖縄ブロック担当 |
| 山本 朋弘 | 熊本県教育庁教育政策課指導主事 | 九州・沖縄ブロック担当 |

参加申込み

- 参加費 無 料
- 定員 300名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 申込方法 ホームページから申込んでください。（文部科学省への入館には本案内状が必要となります）
<http://www.chidigi.jp/>（平成23年2月18日（金）締め切り）
- 《担当》 文部科学省生涯学習政策局参事官（学習情報政策担当）付情報教育推進係
- 《申込み問合せ》 【教育ICT活用普及促進協議会】財団法人日本視聴覚教育協会内 全体報告会係
TEL 03-3591-2186 Fax 03-3597-0564 Email : info@chidigi.jp